

## 兵庫県における「遠隔手話通訳派遣システム」の運用開始

### ～手話通訳者の感染予防・安全確保～

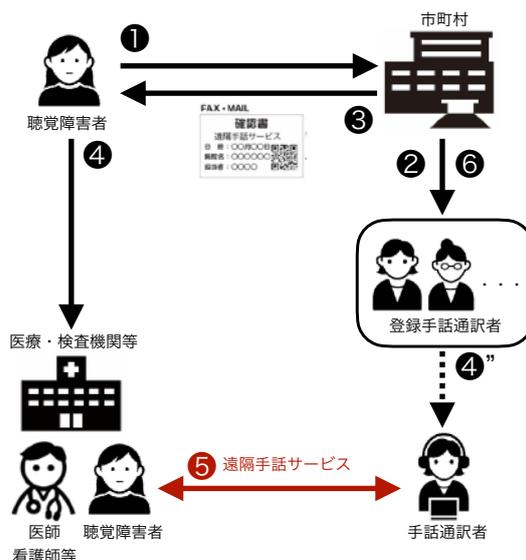
株式会社プラスヴォイス（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：三浦 宏之、以下：当社）は、2020年9月30日より、兵庫県健康福祉部障害福祉局ユニバーサル推進課と公益財団法人兵庫県聴覚障害者協会が運用開始した『遠隔手話サービス等を利用した聴覚障害者の意思疎通支援体制の強化事業』において、当社の遠隔手話通訳派遣システム（以下：本システム）の提供を開始いたしました。

本システムの運用により、感染症の流行・災害時等で登録手話通訳者の派遣が困難な場合においても、現行の手話通訳派遣制度のワークフローにそったまま、登録手話通訳者の感染予防・安全を確保した上で、遠隔による手話通訳派遣を実施することが可能となります。また、本システムはプライバシーの保護などセキュアな環境も実現しております。

当社としましては、このシステムを兵庫県民の皆様幅広くご活用頂き、安心して検査を受診して頂くことを願っております。

#### 【本システムを利用した遠隔手話通訳派遣のフロー】

- ① 聴覚障害者が市町村へ手話通訳を依頼
- ② 市町村の担当部署が通訳者を手配
- ③ 市町村が、聴覚障害者に確認書（QRコード）を配布
- ④ 聴覚障害者は確認書を持って医療・検査機関等へ移動
- ④' 手話通訳者は通訳ブースへ移動
- ⑤ 遠隔手話サービスを実施
- ⑥ 派遣料の支払い



#### 【本システムの特長】

- ・ 現行の意思疎通支援の手話通訳派遣のワークフローにそった運用が可能
- ・ WebRTC技術により、ブラウザを利用したセキュアな通信を実現（アプリのダウンロード等不要）
- ・ 災害に強い可搬式のブラウザベースのシステムにより、場所を選ばず、遠隔手話通訳を行うことができる。
- ・ 遠隔手話通訳において使用する端末は、施設に設置する端末ではなく、聴覚障害者が保有するスマートフォン等を利用
- ・ 一般社団法人情報通信技術委員会が制定した「遠隔手話通訳サービス・システム仕様書」に準拠

#### 【会社概要】

会社名：株式会社プラスヴォイス  
 代表者：三浦 宏之  
 業務内容：ICTを利用した聴覚障害者向け遠隔手話通訳事業、等  
 所在地：宮城県仙台市青葉区国分町1-8-14 仙台協立第二ビル8F-1

〈本リリースに関するお問い合わせ先〉

株式会社プラスヴォイス コンサルティング事業部 担当：影山、坂井

TEL：022-723-1261 E-mail：consulting@plusvoice.jp